

令和 6年度 前期日程

「小論文（共同教育学部芸術・生活・健康系(家政分野)」出題の意図

第1問

問1

図(a)より国内のアパレル市場の特徴として、供給量は増加傾向にあるが、市場規模は減少傾向にあることがわかる。また、図(b)より衣服の購入単価が1991年をピークに減少していることがわかる。これらより、衣生活をめぐる環境として、大量生産・大量消費が拡大しており、衣服の短サイクル化による大量廃棄の流れが懸念されるなど、家庭科における被服領域の環境との関りに関する知識をみる。

問2

解答例

「サステナブルファッション」「エシカルファッション」  
持続可能性、エシカル消費に関わる知識をみる。

問3

家庭科において学習する生活者視点ならびに自分事化するための学習体験に基づき、環境や人権に配慮された持続可能な衣生活を実現するための取り組み、教育のあり方について論理的に記述できるかみる。